

国立大学法人茨城大学人文社会科学野教員公募

公開開始日	2024年8月7日	
タイトル	メディア・情報分野教員公募（女性限定公募）	
機関名	茨城大学	
機関URL	https://www.ibaraki.ac.jp/index.html	
部署名	学術研究院人文社会科学野人文社会科学領域	
部署URL	http://www.hum.ibaraki.ac.jp/	
機関種別	国立大学	
公募のURL	https://www.ibaraki.ac.jp/employment/index.html	
機関の説明(募集の背景)	<p>茨城大学学術研究院人文社会科学野では、メディア・情報分野の研究・教育を担当できる女性教員を公募することになりました。メディア環境が激変する社会において、インターネット、SNS等、新しいメディア及びそれらの上で展開されるコンテンツやサービスの最近の動向について人間・社会の視点から議論ができるとともに、新しいメディア環境とメディア文化の発展を牽引するような新たな専門領域を開拓できる方を求めます。</p>	
仕事内容	<p>(1) 教育 ○授業科目及び単位数 ・人文社会科学部専門科目：メディアとエンターテインメント[仮称](2単位)、メディアとコミュニケーション[仮称](2単位)、コンテンツとデジタル知的財産[仮称](2単位)、メジャー基礎ゼミナールⅡ(1単位)、メジャー専門ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(各2単位)、卒業研究、年度等によりメジャー基礎ゼミナールⅠ(1単位)などの担当もあり得ます。 担当科目の授業で扱う内容例としては、「メディアとエンターテインメント」ではYoutube、Vtuber、e-スポーツ、サブスクリプションサービス等、「メディアとコミュニケーション」ではX(旧Twitter)、Instagram、TikTok、メタバース等が考えられます。</p> <p>・基盤教育科目：基盤科目(「メディア文化」)(1単位×2科目)、年度により「大学入門ゼミ」などの担当および教育関連業務</p> <p>・人文社会科学研究科科目：資格審査の上、担当科目を決定する(2単位×2科目)。他に専門基礎演習(2単位)、課題研究演習Ⅰ・Ⅱ(計4単位)、年度等により社会科学研究法(2単位)など</p> <p>※上記以外に大学院共通科目、他学部、他研究科の科目を担当することがあり得ます(主たる勤務地以外でも勤務いただく可能性があります。)。また、今後の教育課程の再編成等により、上記以外の科目を担当いただく可能性があります。</p> <p>○学生指導 授業での指導に加え、学生担任としての業務を担う。</p> <p>(2) 研究 ○求める専門研究分野 ・メディア・情報分野 近年のメディア環境の変動に応じて、複数の分野の動向について詳しい議論ができ、なおかつ今後も現れるであろう新しいメディア環境とメディア文化を発展・牽引できるような、新たな専門領域を開拓できる人材が望ましい。</p> <p>(3) 関連の業務 大学・研究科及び学部の運営上の業務、社会連携活動など</p>	
研究分野	① 大分類(小分類)	人文・社会
	② 大分類(小分類)	
	③ 大分類(小分類)	
職種	講師相当	
勤務形態	常勤(任期なし)	
勤務地	関東ー茨城県	
主たる勤務所在地等	〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 国立大学法人茨城大学学術研究院人文社会科学野 ※主たる勤務地以外でも勤務いただく可能性があります。	
募集人員	1名 講師	
応募資格	<p>国立大学法人茨城大学就業規則第4条の2[欠格事項]に該当しない方で、次の各号を満たす方。 (1) 大学院修士課程(博士課程前期)修了者、博士課程(博士課程後期)修了者若しくは博士課程(博士課程後期)に3年以上在籍者(採用予定日までの単位取得見込みを含む。)、またはこれらと同等以上の学力・研究業績を有する方。 (2) 大学院及び学部学生の指導に熱意を持って取り組める方。 (3) 自身の研究に対して高いモチベーションを持って取り組める方。 (4) 女性限定公募とします</p>	

待遇	賃金は年俸制となります。その他待遇に係る詳細は、別紙「公募要項詳細」を参照ください。 ※大学に間接経費が措置される外部資金等を獲得した場合、間接経費獲得額の10%相当の額が手当として支払われる制度があります。
募集期間	2024年10月4日(金)まで
着任時期(採用日)	2025年4月1日
応募書類(送付先を含む)	<p>(1) 履歴書 1通(写真添付、書式自由、市販用紙で可、連絡先には電話番号とe-mailアドレスも記入) ※履歴書には、必ず賞罰・処分歴を記載願います。特に、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分及び分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記載してください。</p> <p>(2) 研究業績一覧表 1通(主要なもの3~5点に○を、また査読付業績には◎を付加すること)</p> <p>外部資金の獲得、受賞、社会貢献活動の実績等がある場合には、その名称および年度を別紙に記載してください(書式自由)。</p> <p>(3) 主な著書、論文等の原本又はコピー 各1部(そのうち主要なもの3~5点についてそれぞれ500字程度の概要を添付のこと。概要は書式自由)</p> <p>(4) 研究・教育についての抱負(A4判・2000字程度、書式自由) 1部</p> <p>(5)①メディアとエンターテインメント②メディアとコミュニケーション③コンテンツとデジタル知的財産の3科目全てについて、各13回分のシラバス案(書式自由。授業は1回105分です)</p> <p>(応募書類提出先) 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学人文社会科学野長 電話 029-228-8104</p> <p>※封書には「メディア・情報分野教員公募書類在中」と明記し、「書留」「宅配便」等記録が残る形態で送ってください。 ※10月4日の「消印」もしくは「受付日」がある場合には、10月7日16時までの到着分を受け付けます。 ※応募書類は原則として返却いたしません。返送を希望される場合はその旨を明記し、宅配便着払い伝票(宛名記入済のもの)と返信用封筒を同封してください。ただし、返送先は国内に限ります。</p>
添付書類	別紙「公募要項詳細」
選考内容	選考委員会で審査し、書類審査を通過した方のみを対象とし模擬授業・面接等を実施します。なお、その際の交通費はお支払いできません。学野教授会、全学人事委員会での審議の後、学長が決定します。
連絡先	<p>公募内容に関するお問い合わせは、学部等支援部水戸地区事務課(人文社会科学部)までお願いします。 電話 029-228-8104 Email:j-saiyo@ml.ibaraki.ac.jp</p> <p>待遇・賃金に関するお問い合わせは、総務部人事労務課人事係までお願いします。 電話 029-228-8013 Email:ninyou1@ml.ibaraki.ac.jp</p>
備考	<p>(1)本公募に関連して提出された個人情報、「国立大学法人茨城大学個人情報の保護及び管理規程」に基づき本選考の目的に限って使用しますので、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ございません。選考終了後は、採用された方の情報を除き、全ての個人情報は本学が責任をもって廃棄いたします。</p> <p>(2)提出書類の記載に重大な詐称があった場合、採用決定が取り消される、又は解雇されることがあります。採用決定後に履歴書の内容について証明書等(在職証明証・修了証明書等)を提出していただきますので、記載内容に誤りがないようご注意ください。</p> <p>(3)なお、外国籍の方は採用時に在留資格を確認する必要がありますので、採用決定後に在留カードの写しをご提出下さい。</p> <p>(4)茨城大学では、教職員の仕事・研究と家庭生活の両立のための環境整備や女性研究者の研究力向上と女性リーダー育成のための支援を行っております。詳しくは茨城大学ダイバーシティ推進室のホームページ(https://www.ibaraki.ac.jp/diversity/index.html)をご覧ください。</p> <p>(5)産前産後休暇、育児・介護休業(性別問わず)などの事情による経歴、業績等への影響がある場合には、履歴書などの応募書類に産前産後休暇、育児・介護休業などを取得した旨を記載してください。そのことにより不利にならないよう本選考にて考慮します。</p> <p>※産前産後休暇、育児・介護休業など 産前産後休暇、育児・介護休業の他、育児・介護休業法に定める、出生時育児休業制度、所定労働時間の短縮措置(3歳に満たない子の養育のための短時間勤務制度)、対象家族の介護のための所定労働時間の短縮等の措置や男女雇用機会均等法で定める妊娠中及び出産後の健康管理に関する措置(医師等からの指導に基づく勤務の軽減、勤務時間の短縮、休業)</p> <p>(6)採用後は勤務事業場における業務に支障のない場所に居住すること。</p> <p>(7)本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第8条の規定に基づき、女性限定公募を実施します。</p>

公募要項詳細

1. 試用期間

採用日から6ヶ月

※詳細は、国立大学法人茨城大学就業規則（以下、就業規則）第8条のとおりです。

2. 待遇

就業時間

専門業務型裁量労働制：みなし労働時間（1日7時間45分）

始業・終業時刻は、労働者の決定に委ねます。

休憩時間：取得時刻と時間配分に関しては労働者の裁量により変更ができます。

所定時間外労働の有無：有

休日労働の有無：有

※ 詳細は、就業規則第4章のとおりです。

休日：土曜日及び日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日

～翌年1月3日

※ 詳細は、就業規則第29条のとおりです。

職員宿舎：有（入居の可否は空き状況等の条件によるためお問い合わせください。）

社会保険の適用：有（国家公務員共済組合）

雇用保険の適用：有

休暇：年次有給休暇、病気休暇、ワークライフバランス休暇、配偶者出産休暇、忌引休暇ほか

休業：育児休業、介護休業、配偶者同行休業

研究環境：初年度個人研究費に10万円加算があります。

※財務状況により変更の可能性があります。

個人の研究室があります。

3. 受動喫煙を防止するための措置に関する事項

敷地内禁煙

★キャンパスの禁煙化の取り組み

<https://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/activity/bansmoking/>

4. 募集者の氏名（職業安定法に基づく表示）

国立大学法人茨城大学 学長 太田 寛行

【参考】

※ 茨城大学規則集

<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/>

関連する規則は下記のとおりです。

国立大学法人茨城大学就業規則

国立大学法人茨城大学教職員賃金規程

国立大学法人茨城大学教職員退職金規程 等